



子ども第三の居場所「みんなの第3の居場所 フレデリック」に送迎用車両を配備

熊本県高森町で「送迎用車両」お披露目会を開催

日時 9月18日(木)午後2時～

場所 みんなの第3の居場所 フレデリック

B&G財団(東京都港区・会長 前田康吉)は9月18日(木)、高森町の子ども第三の居場所「みんなの第3の居場所 フレデリック」に、送迎用車両を配置しました。

これは、送迎用車両の配備により、子どもたちの送迎だけでなく、外出の機会を充実させ、さまざまな体験を通じて、生きる力を育む支援につながることを目的としています。

お披露目会では、同財団の朝日田財団常務理事から草村大成町長と、施設を運営する一般社団法人solの中山代表理事へ、配備車両のレプリカキーが手渡されました。

提供された車両は、日産セレナ(4WD 8人乗り)となっており、車両購入費用の全額がB&G財団から町へ交付されます。



子ども第三の居場所とは…

「子ども第三の居場所」は、様々な支援が必要な子どもに自主性・社会性を育む体験活動の提供や学習支援をはじめ、支援対象者(保護者を含む)へのアウトリーチなど、地域の子育て支援の中核として、将来の自立に向けた生き抜く力を育むための多面的なサポートを行います。

仲間にタスキを繋げて 5年ぶりの「第42回高森町秋の交通安全宣言駅伝大会」

秋の交通安全週間に合わせ、交通安全意識の啓発のため「高森町秋の交通安全宣言駅伝大会」が開催されました。一般の部10チームと小学生の部6チーム、中高生の部3チームがスタートラインに並列し、開始の合図と共に一斉に走り出しました。高森町防災公園をスタート・ゴールにした3周回コース(約1km)を6名の選手が力走。「交通安全」と書かれたタスキをつなぎ、沿道の応援者や地域住民に交通安全を呼びかけました。

ゴール後は町内のキッチンカーによるハヤシライスを食べ、懇親を深めていました。

成績は以下のとおりです。

一般の部	優勝	阿蘇ファイヤー(総合優勝)
小学生の部	優勝	ミニバスRizas
中高生の部	優勝	高森高校陸上競技部



12月1日は「世界エイズデー」

無料・匿名でHIV(エイズ)検査が受けられます

<12月の検査日>

12月1日(月) 午前9時～11時、午後1時30分～3時30分
 12月2日(火) 午前9時～11時、午後4時～6時
 12月3日(水) 午前9時～11時、午後1時30分～3時30分
 12月9日(火) 午前9時～11時

12月16日(火) 午前1時30分～3時30分
 12月23日(火) 午後5時～6時

※事前予約制

阿蘇保健所 保健予防課 ☎0967-24-9036